

2017 地域おこし協力隊が行く!



地域おこし協力隊は、栗田雅史隊員、菅谷光太郎隊員、柴田学隊員に加え、昨年10月から加入した柴田琢磨隊員を含めた4名です。毎月金山で体験した活動、新しい魅力・発見を紹介します!

山形大学造形芸術コース八木ゼミの学生の皆さんに、町内の子も達用の絵本を作成してもらって3年目。今年度は“杉”をテーマとした絵本が完成しました。金山杉をモチーフにしたキャラクターが、杉の力で町の人々を手助けしていく素敵な物語です。私は絵本制作前に町内を案内させていただきました。できあがった絵本は、町内の小学校等に配布しています。この絵本がキッカケとなり、子ども達が一層、金山杉や町の文化に興味を持ってくれれば幸いです。

旧中田小学校の利活用についての事業をお手伝いしています。その事業の一部ではコワーキングスペースとしての利用を考えているようです。そこで、移住者の呼び込みや活用、地域への定着においても先進地である徳島県神山町に視察へ。神山町はサテライトオフィスを上手く活用している地域です。コワーキングもフリーランスの方や、地域に住みながら地域外の仕事をやる場所として活用されていました。詳細はまた次回に掲載します。

■今月の栗田隊員



■今月の菅谷隊員



■今月の柴田(琢)隊員



■今月の柴田(学)隊員



新しい取り組みで360度カメラとヘッドマウントディスプレイを利用した、バーチャル観光案内ソフトウェアの開発に取り組んでいます。県外の方などから「金山町はどういうところなの?」と聞かれた際に、うまく町の良さを伝えられない場合があります。そういった方に、金山町を疑似体験してもらい、町の良さを知ってもらおうというのが狙いです。まだまだ開発途中。一足先に体験してみたい方、面白いアイデアをお持ちの方は、お気軽にお声掛けください!

11月に改善センターで行われた、森図書こどもまつりにコーディネーターとして関わらせていただきました。今では触れる機会が減ってきている絵本の読み聞かせや人形劇、大学生が手作りした縁日風の遊び。2時間という短い時間でも、携帯ゲームではなく人や物の温もりに触れる遊びを夢中で楽しむ子供達の笑顔は最高でした!お越し下さった皆様ありがとうございました!きつねのボタンやチーム道草、金山校の学生方お疲れ様でした!